

高精度アルミダイキャスト採用 小型スターリングエンジン



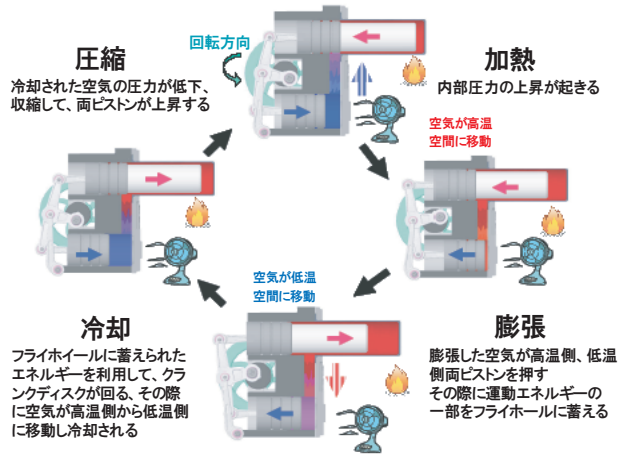
・夢のエンジン復活 アルミダイキャストなので丈夫 高級ミニチュアベアリング使用

本格ホビー用として… 教材用として… さまざまにご用途でご使用いただけます

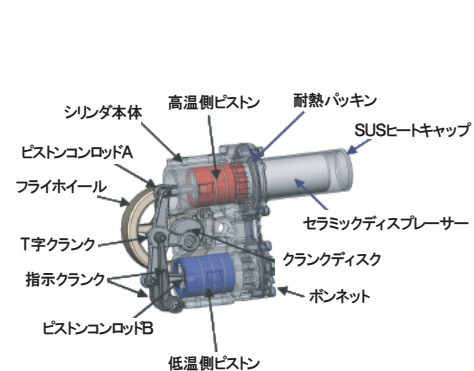
スターリングエンジン

- 作動原理の基本は、空気を加熱すると膨張し冷却すると収縮する性質を利用した単純な仕組みのエンジンです。
- エンジンの構造は、ピストン作動空間に容積変化を誘起し、作動ガスに圧縮、膨張の機会を与え、加熱部及び冷却部を圧縮、膨張した空気が通過することにより、一連の作動が得られます。その為、エンジンのスタート時は空気を強制的に移動させる必要があります。フライホイールを意図的に回転させることで、下記の工程を繰り返し連続的に作動します。

作動原理



構造図



SE-905NB ¥25,000-(税別)



SE-905GB 発電機搭載モデル ¥29,000-(税別)



仕様

- ストローク:11mm ロスヨーク機構
- ピストン径:18mm 行程容積
膨張側2.8cc 圧縮側2.8cc
- 最高回転数 3000rpm 軸出力 0.6W
- 位相角 120°
- ガス温度 高温側 500℃、低温側 50℃
- アルコールランプ付属



ロスヨーク機構は機械的ロスの小ささと、コンパクト化に特徴がありますが、動きの複雑さから採用されない場合が多いですが、精密ダイキャスト技術が採用を可能にいたしました。



発電機付には、フルカラーLEDを装着、また端子より外部出力も対応しています。